

＜愛知県認定講習会＞

## 令和元年度 愛知県木造住宅耐震診断員養成講習会（更新者向け）

共 催：愛知県建築物地震対策推進協議会、(公社)愛知県建築士事務所協会

旧基準木造住宅の無料耐震診断事業を進めるために、耐震診断実務に協力頂く愛知県木造住宅耐震診断員を養成するための講習会を開催します。(更新の方が対象です。)※建築士会 CPD 対象講習会(予定)

講習日時	令和元年 12 月 10 日 (火) 受付 9:30~10:00/講習 10:00~11:35 予定
講習会場	名古屋市公会堂 4 階 第 7 集会室 (名古屋市昭和区鶴舞 1-1-3 鶴舞公園内)
定 員	70 名 (先着順、定員になり次第締め切り)
受講資格	愛知県内に在住又は在勤の耐震診断員(一級・二級・木造建築士) ※耐震診断員番号が「26 尾」の方のみ。それ以外の方は対象外です。
受講料	3,000 円 (一般) 1,500 円 (愛知県建築物地震対策推進協議会 会員団体に所属する方) ※申込後に会員でないことが判明した場合は、差額を頂戴します。
テキスト	「改訂 愛知県木造住宅耐震診断マニュアル(一般診断法による診断)」 ※講習会当日 受講者全員に配布(テキスト代金は受講料に含む)
申込方法	① 受講料を振り込む。 ② <u>受講申込書</u> に必要事項を記入の上、 (公社)愛知県建築士事務所協会まで、 <u>FAX (052-201-0508) にて申し込む。</u> ③ 受付印を押印した申込書を受講票として FAX にて返信します。 ④ 講習日までに <u>登録申請書(記入)・建築士免許証の写し(A4 1 枚)・写真(2 枚)・封筒(受講番号記入)</u> を用意し、 <u>受講票</u> と一緒に持ちください。
振込先	三菱 UFJ 銀行 栄町支店 (普通) 1955709 公益社団法人 愛知県建築士事務所協会 ※ <u>振込は受講者個人名で、受講者ごと</u> にお願いします。 ※ 振込手数料は申込者が負担してください。 ※ 領収証は金融機関の振込受領書をもって代えることとします。 ※ 定員超過により受講をお断りする場合を除いて、納入された受講料は返還いたしません。
申込締切	令和元年 11 月 29 日 (金) 必着 ※ <u>振り込み前の申し込みは無効。</u> 定員になり次第締め切り。
問い合わせ先	公益社団法人 愛知県建築士事務所協会 TEL: 052-201-0500 FAX: 052-201-0508

### 愛知県建築物地震対策推進協議会 会員団体

(公社)愛知県建築士事務所協会、(公社)愛知建築士会、(公社)日本建築家協会東海支部愛知地域会、  
(一社)日本建築構造技術者協会中部支部、愛知県建築技術研究会、(一社)愛知県建設業協会、  
(一財)愛知県建築住宅センター、(一社)日本木造住宅産業協会中部支部、愛知県建設団体協議会、  
(独)住宅金融支援機構東海支店、愛知県内の地方公共団体

R1.12.10 愛知県木造住宅耐震診断員養成講習会 **受講申込書** ・受講票【更新】

フリガナ			
受講者名 振込人名			
勤務先名	※自営の場合は事務所名(屋号等)を記入してください。現在無職の方は「なし」と記入してください。		
電話番号		FAX 番号	
耐震診断員番号	26尾ー	資格(該当資格選択)	<input type="checkbox"/> 一級 <input type="checkbox"/> 二級 <input type="checkbox"/> 木造

所属団体 (いずれかにチェックを入れてください)	支部名	会員番号	振込金額
<input type="checkbox"/> 一般 (所属団体なし)			¥3,000-
<input type="checkbox"/> (公社)愛知県建築士事務所協会			¥1,500-
<input type="checkbox"/> (公社)愛知建築士会			
<input type="checkbox"/> (公社)日本建築家協会 東海支部愛知地域会			
<input type="checkbox"/> (一社)日本建築構造技術者協会 中部支部			
<input type="checkbox"/> 愛知県建築技術研究会			
<input type="checkbox"/> (一社)愛知県建設業協会			
<input type="checkbox"/> (一財)愛知県建築住宅センター	愛知県建築住宅センターの職員		
<input type="checkbox"/> (一社)日本木造住宅産業協会 中部支部			
<input type="checkbox"/> 愛知県建設団体協議会 (愛知建連、全建愛知、愛知建築)			
<input type="checkbox"/> (独)住宅金融支援機構 東海支店	住宅金融支援機構東海支店の職員		
<input type="checkbox"/> 愛知県内の地方公共団体	耐震関連部局の職員		

※建築士法第 27 条の 4 第 2 項及び第 41 条 14 号により、建築士事務所協会の会員でないものが会員と称すると刑罰の対象となりますので、ご注意ください。

ここに振込金受領証を添付してください。  
インターネットバンキング等で振り込んだ場合は、  
振込が確認できる画面 (振込完了画面等) を印刷の上、  
受講申込書と一緒に FAX してください。

**振込は受講者個人名で、受講者ごと**にお願いします。  
振込手数料は申込者が負担してください。  
領収証は金融機関の振込受領書をもって代えることとします。  
定員超過により受講をお断りする場合を除いて、納入された受講料  
は返還いたしません。

一週間前になっても受講票が届かない場合は、  
(公社)愛知県建築士事務所協会までお電話ください。  
電話：052-201-0500

受 付 印

受 講 番 号

## 令和元年 12 月 10 日(火) 愛知県木造住宅耐震診断員養成講習会 時間割 (予定)

時 間	講 義 内 容
<u>9 : 30</u> ～10 : 00	受 付
10 : 00～11 : 35	木造住宅耐震診断員の業務と最近の耐震診断・耐震改修等
	耐震診断報告書の作成と耐震改修概算工事費の算出について

### 《使用テキスト》

★「改訂 愛知県木造住宅耐震診断マニュアル（一般診断法による診断）」

\*講習会当日 受講者全員に配布（テキスト代金は受講料に含む）

### 【必要書類等】

- ① **受講票**：FAX にて返信した申込書が受講票です。
- ② **登録申請書**：記入例を参考にご記入ください。Word での入力も可能ですが、氏名自署欄は必ず本人直筆でお願いします。
- ③ **建築士免許証の写し**：A4 サイズ 1 枚。右上に受講番号を記入してください。
- ④ **証明写真 2 枚**：縦 3 cm×横 2.4 cm とし、6 ヶ月以内に撮影した無帽、正面上半身、**無背景**。必ず所定の大きさに切ってお持ちください。

#### 《注意事項》

1 枚は申請書の所定の欄に貼り付けてください。もう 1 枚は登録証用とするため、のりなどを付けずに持参し、申請書回収時に一緒に提出してください。

なお、2 枚とも裏面に氏名と受講番号を記入してください。

- ⑤ **封筒**：表面に受講番号を記入し、上記の②から④を入れてください。

### 【その他の注意事項】

- ・講習会当日は、上記の②から④までの必要書類を⑤の封筒にまとめて入れた状態で受付に提出してください。
- ・講習会を欠席した場合、資格要件を満たしていないことが判明した場合は、登録できません。
- ・登録証は、令和 2 年 3 月中旬頃までに、登録地の市町村を通じて発行される予定です。  
なお、登録証の交付は郵送ではありません。本人確認が必要の為、各登録市町村の窓口での交付が原則となります。  
登録証の交付準備が整いましたら、(公社)愛知県建築士事務所協会ホームページにて市町村窓口一覧を掲載予定ですので、ご確認ください。

## 登録申請書および関係書類のチェックリスト

- 申請書の氏名は、印字、ゴム印、代筆ではなく本人直筆ですか？
- 申請書の氏名にフリガナは振ってありますか？
- 生年月日、性別が記入されていますか？
- 建築士免許の級の種別、登録番号は記入されていますか？
- 住所は、自宅と勤務先の両方が記入されていますか？
- 勤務先の名称は記入されていますか？
- 登録希望地欄に、○がされていますか？
- 公開用名簿への詳細公開の可否に、○がされていますか？
- 建築士免許の写し（A4 サイズ）の右上に、受講番号は書いてありますか？
- 写真の裏面に、2枚とも氏名、受講番号が記入されていますか？
- 申請書に、写真が貼付されていますか？
- 提出書類一式（記入済みの申請書、建築士免許証の写し、写真1枚）をクリップで留め、封筒に入れてください。
- 提出書類一式は封筒に入った状態で回収します。封筒の目立つ場所に、氏名、受講番号を記入してください。

◆以上、全てチェックした上で当日書類をお持ちください。◆

(記入例)

		受講番号	XXX
↑受講番号を記入			
愛知県木造住宅耐震診断員登録申請書			
愛知県知事 殿		記入日	令和元年 11月 1日
		↑記入日	
		申請者	
		フリガナ	アイチ タロウ
		氏名(自署)	<b>愛知 太郎</b> ←必ず本人直筆
愛知県木造住宅耐震診断員登録要綱第4条の規定に基づき申請します。 この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。			
生年月日	大 <b>昭</b> 平 XX年 XX月 XX日	性別	<b>男</b> 女
建築士免許	種別	<b>1級</b> ・ 2級 ・ 木造	
	登録番号	<b>大臣</b> ( ) 知事 第XXXXXX号	
連絡先	自宅	〒XXX-XXXX ↑2級、木造の方は、登録の都道府県名を記入 <b>愛知県〇〇市〇〇〇〇 〇-〇</b> <b>〇〇マンション 〇〇〇号室</b> 電話 (XXXX) XX - XXXX FAX (XXXX) XX - XXXX	
	勤務先	名称 <b>株式会社〇〇〇〇一級建築士事務所</b> 〒XXX-XXXX ※ 現在無職の方は <b>愛知県〇〇市〇〇〇〇 〇-〇-〇</b> 「無職」または「なし」と記入 <b>〇〇ビル 〇階</b> 電話 (XXX) XXX - XXXX FAX (XXX) XXX - XXXX	
所属団体	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 建築士会 ( ) 支部 <b>建築士事務所協会(名古屋支部)</b></li> <li>・ 建設業協会 ( ) 支部 ・ 日本建築家協会 ( ) 支部</li> <li>・ 建築技術研究会 ( ) 支部 <b>JSCA</b></li> <li>・ その他 ( )</li> </ul>		
登録希望地	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 住所地 <b>勤務地</b> (いずれかに○を付けること。)</li> </ul>		
公開用名簿への詳細公開の可否	<ul style="list-style-type: none"> <li><b>可</b> ・ 否 (いずれかに○を付けること。否に○を付けた場合も、「登録番号」「氏名」は公開されます。)</li> </ul>		

◆注意事項◆

1. 建築士免許証の写し1枚、6ヶ月以内に撮影した無帽・正面上半身・無背景の写真を2枚用意してください。写真1枚を右欄にのりづけし、もう1枚はそのまま持参して下さい。写真の裏面には、受講番号と名前を記入してください。
2. 所属団体欄は個人及び所属する会社、事務所等が所属するもの全てに○をつけてください。
3. 申請書の個人情報は、名簿として登録地の市町村、耐震診断受託者（(公社)愛知建築士会及び(公社)愛知県建築士事務所協会）へ提供します。提供された個人情報は、市町村の木造住宅耐震診断事業以外の目的には使用しません。
4. 公開用名簿には、耐震診断員全員の「登録番号」「氏名」が記載されます。また、詳細公開を承諾した申請者については「建築士の免許の種類別」「勤務先の名称・住所・電話番号」が記載されます。
5. 用紙の大きさは、日本工業規格A4とします。

写真の裏面に氏名、受講番号を記入の上、のりで全面貼付してください。

受講番号	
------	--

## 愛知県木造住宅耐震診断員登録申請書

記入日 令和元年 月 日

愛知県知事 殿

申請者  
 ㊦㊧㊨  
 氏名（自署）

愛知県木造住宅耐震診断員登録要綱第 4 条の規定に基づき申請します。  
 この申請書及び添付書類の記載事項は、事実と相違ありません。

生年月日	大・昭・平 年 月 日	性別	男・女
建築士の免許	種別	・ 1 級 ・ 2 級 ・ 木造	
	登録番号	大臣・( ) 知事 第 号	
連絡先	自宅	住所 〒 電話 ( ) - FAX ( ) -	
	勤務先	名称 住所 〒 電話 ( ) - FAX ( ) -	
所属団体	・ 建築士会 ( ) 支部    ・ 建築士事務所協会 ( ) 支部 ・ 建設業協会 ( ) 支部    ・ 日本建築家協会 ( ) 支部 ・ 建築技術研究会 ( ) 支部    ・ J S C A ・ その他 ( )		
登録希望地	・ 住所地    ・ 勤務地    (いずれかに○を付けること。)		
公開用名簿への詳細公開の可否	・ 可    ・ 否    (いずれかに○を付けること。否に○を付けた場合も、「登録番号」「氏名」は公開されます。)		

◆注意事項◆

1. 建築士免許証の写し 1 枚、6 ヶ月以内に撮影した無帽・正面上半身・無背景の写真を 2 枚用意してください。写真 1 枚を右欄にのりづけし、もう 1 枚はそのまま持参して下さい。写真の裏面には、受講番号と名前を記入してください。
2. 所属団体欄は個人及び所属する会社、事務所等が所属するもの全てに○をつけてください。
3. 申請書の個人情報、名簿として登録地の市町村、耐震診断受託者（(公社)愛知建築士会及び(公社)愛知県建築士事務所協会）へ提供します。提供された個人情報は、市町村の木造住宅耐震診断事業以外の目的には使用しません。
4. 公開用名簿には、耐震診断員全員の「登録番号」「氏名」が記載されます。また、詳細公開を承諾した申請者については「建築士の免許の種別」「勤務先の名称・住所・電話番号」が記載されます。
5. 用紙の大きさは、日本工業規格 A 4 とします。

